

日本の鍼灸のRCT/CCT関係で文献を収集したが、RCT/CCTではない文献のリスト
(excluded document)

2002.3.31現在(as of 31 Mar 2002)

ver. 1.0 2001.6.15 ver. 2.1 2002.5.17

津谷喜一郎, 須山聡

検索で明らかに鍼灸の論文でないものは文献を収集しておらずexcluded documentにも掲載していない。

文献 no.	文献	reason of exclusion
1	木下晴都. 坐骨神経痛に対する鍼灸の臨床的研究. 日本鍼灸治療学会誌 1961; 11(1): 1-35	ランダム化の方法が明示されていない。
2	岡部素道. 経絡と脈診 - 肝臓疾患の治験例 - 国際鍼灸学会 proceeding. 1965; 59	ランダム化の方法が明示されていない。
3	岡部素道. 経絡の証明 - 肝臓疾患の治験例 - 国際鍼灸学会誌. 1966; 54-66	ランダム化の方法が明示されていない。
4	岡部素道. 第2回世界針学会(Paris) proceeding 1969; 71	ランダム化の方法が明示されていない。
5	木下晴都. 坐骨神経痛と鍼灸. 医道の日本 1969; 126-148	本文中で9つのstudyについて述べられており、明らかな6つのRCT以外の3つのうち、「激痛部置針の意義」、「激痛部多壮灸の意義」についてはランダム化の方法が明示されていない。また、「針治と灸治の比較」については「ランダム」という言葉はあるものの、3群のコホート研究であり、ランダム化の方法が明示されていない。
6	七堂利幸. 鍼灸臨床学のために. 医道の日本 1981; 446: 64-72	自らが行った試験についての紹介的文章。
7	豊田住江, 河内明, 松尾征男, 木村鉄也, 新田優, 佐子幸男, 品川知子, 田中征江, 森川和宥, 橋本佐和子, 北出利勝, 中村辰三, 中村満, 安藤文紀, 左海隆生, 木谷咲子, 井上豊彦, 兵頭正義. 疼痛性疾患に対する「ユニ・レーザー」鍼の鎮痛効果について. 東洋医学とペインクリニック 1985; 15(4): 173-177	2つのstudyがあるが双方ともランダム化の方法が明示されていない。
8	Kraemer&Thiemann. Hou many subjects? Sage publications. 1987	情報不足で収集できず。
9	七堂利幸. 鍼灸の臨床評価 (12) 医道の日本 1990; 49(6): 62 69	ランダム化の方法が明示されていない。
10	Vincent. Acupuncture as a treatment for chronic pain, Clinical research methodology for complementary, Edited by GT Lewith, D Aldridge.1993 289-308	日本のtrialではない。
11	七堂利幸. 鍼灸の臨床評価 (23). 医道の日本 1993; 52(7): 107-116	ランダム化の方法が明示されていない。

12	北出利勝, 林田一志, 篠原昭二, 渡辺勝之. 鍼治療と敷マット治療器との併用による臨床的検討 (その2) -健康者でAMを指標として-. 日本良導絡自律神経学会雑誌 1995; 40(6): 137-139	ランダム化の方法が明示されていない。
13	七堂利幸. 鍼灸の臨床評価 (30) 医道の日本 1996; 55(5): 122-132	ランダム化の方法が明示されていない。
14	七堂利幸. 鍼灸の臨床評価(31). 医道の日本 1996; 55(6): 124-130	ランダム化の方法が明示されていない。
15	土井俊廣. 脳(暗示)と内因性オピオイドペプチドと痛み -低周波発振器(個体固有のパルス電位発振器)とプラシーボ鎮痛薬と針麻酔とオピオイドペプチド-. 日本歯科東洋医学会誌 1997; 16(1): 89-91	実験中、針麻酔を用いているが、RCTではない。
16	坂井友実, 津谷喜一郎, 津嘉山洋, 中村辰三, 川本正純, 粕谷大智. 腰痛に対する低周波鍼通電療法と経皮的電気刺激法の多施設無作為化比較試験の протокол. 症例報告用紙, 同意のための説明書と同意書, などを含む. 全日本鍼灸学会雑誌 1998; 48(1): 40-74	プロトコール。
17	川本正純, 増田研一. 腰痛に対する鍼の他施設無作為化比較試験における被験者募集について -低周波鍼通電療法と経皮的電気刺激法の多施設無作為化比較試験-. 全日本鍼灸学会雑誌 1999; 49(1): 186	9のRCTのpatient recruitmentについての論文。
18	津嘉山洋, 坂井友実. 腰痛に対する鍼の多施設無作為化比較試験におけるプロトコール -低周波鍼通電療法と経皮的電気刺激法の多施設無作為化比較試験-. 全日本鍼灸学会雑誌 1999; 49(1): 185	9のプロトコールの紹介。
19	坂井友実, 津谷喜一郎, 津嘉山洋, 中村辰三, 川本正純, 粕谷大智. 腰痛に対する鍼の多施設無作為化比較試験(RCT)の取り組み -低周波鍼通電療法と経皮的電気刺激法の多施設無作為化比較試験-. 全日本鍼灸学会雑誌 1999; 49(1): 184	9のRCT全体の紹介。
20	JongbaePark, AdrianWhite, HyejungLee, 山下仁, EdzardErnst. 新しく開発した偽鍼とその信頼性. 全日本鍼灸学会誌 2000; 50(1): 111-114	RCTに用いる偽鍼に関する論文。
21	七堂利幸. 風邪予防・治療効果の鍼臨床試験サポ-ト・メモ. 医道の日本 2000; 59(6): 130-141	臨床試験の方法論について述べた文章。
22	七堂利幸. 風邪予防・治療効果の鍼臨床試験(2)-検定法とサンプルサイズの計算について-. 医道の日本 2000; 59(7): 125-131	検定法とサンプルサイズについて述べた文章。